



### 大谷川源流の環境整備

三和ライオンズクラブ（松井信明会長）と三和中学生二十八名が、大谷川源流の環境を整備しました。男子生徒は林道の整備を行い、女子生徒は弟切草等約四十種日本の山野草を植え、その草花と生徒の名前を書いたプレートを設置しました。生徒会副会長の馬屋原知加さんは、「泥だらけになったけど楽しく作業が出来た。来年は後輩が来て続けてほしい」と話してくれました。このような体験を通して地元を大切にすることを養ってほしいものです。



### 考古学者になったよ

油木公民館の夏休み体験教室の一つ「帯釈遺跡群発掘調査見学・体験教室」が、八月二十三日、大風呂洞窟遺跡（永野）で行われました。参加した一年生から五年生までの小学生九名は、発掘を続けている広島大学の学生の指導を受けながら、川で土を洗い小さな遺物を発見すると「見つけたよ」と歓声を上げました。また、猛暑の中、汗びっしょりになりながら山の中腹にある遺跡へと登り、考古学者になりきって発掘作業を体験しました。

### 神石高原町観光ガイド

### 秋はイベント自由押し 会場巡って、参加して、賞品ゲット

イベントシーズン到来、神石高原町でも十月中旬から十一月上旬にかけては、まさに催し物の季節。毎週日曜日に「ふるさとまつり」が行われます。豊松地区は荷車引き、油木地区は綱引き、三和地区は縄跳び、神石地区は竹とんぼと開催競技もさまざまで、ぜひ参加して賞金や賞品を勝ち取ってください。また、油木地区には「城みちる」、三和地区には「島倉千代子」、神石地区には「寺島実郎」と有名人もやってきます。「もうこうなったら毎週出かけます！」なんて方には朗報です。各会場でスタンプを集めて応募すると、スタンプの数に応じて抽選で素敵な賞品が当たりますよ。神石高原町の魅力いっぱい秋のイベントをぜひ楽しんでください。

お問い合わせ先

役場企画課 089-1333311



原 みちるさん



島倉千代子さん



寺島 実郎さん



荷車引きレース

## 大健闘！広島県消防ポンプ操法競技大会入賞

九月十一日、広島県消防学校グラウンドで、平成十九年度広島県消防ポンプ操法競技大会が開催されました。この大会は、消防ポンプ中隊法の技とスピードを競うもので、今年は県内十五チームが出場しました。我々が神石高原町消防団の五殿信介班長が「今まで支えてくださった人へ感謝し、正々堂々と競技することを誓います」と選手宣誓。四月から半年間にわたる連夜の訓練の成果を発揮し、三和方面隊チームは見事六位入賞を果たしました。さらに五殿班長は、最優秀番員賞（指揮者の部）を受賞する快挙も成し遂げました。



石井輝幸さん



池田盛幸さん



川上恒六さん



藤井鉄男さん

「第八十回神石郡畜産共進会」  
盛大に開催



天神原旧油木家畜市場で、九月三日、第八十回神石郡畜産共進会が開催され、町内から肉用牛三十九頭、乳用牛十頭が出品されました。優秀賞首席は、肉用種子牛の部池田盛幸さん（城山）、同成牛の部石井輝幸さん（東油木）、乳用種第一区藤井鉄男さん（井関大矢）、同第二区川上恒六さん（井関大矢）でした。なお、十月三十日には、三次市で第八十三回広島県畜産共進会が開催されます。

## 油木高校 Journal

### 目指せ、日本一

八月八日、九日の二日間、島根県出雲市で第二十七回日本学校農業クラブ中国ブロック連盟大会が開催されました。

広島県代表として意見発表に出場した産業ビジネス科三年中川義浩君と瀬尾春佳さんが最優秀に輝き、全国大会の切符を手に入れました。同一高校から二名同時出場は全国的にも極めて稀なことであり、油木高校八十六年の歴史の中で初の快挙となりました。

区分「環境」で最優秀の中川義浩君は、卒業研究で調べたことや取り組んだ内容を紹介しながら、耕作放棄地の問題は、地域・流域の問題である。耕作放棄地へ牛を放牧し、農地の多面的な機能を回復させることが国民の生活基盤を守ることにもなる。更に、放牧により牛のストレスの軽減や耕作放棄地にはびこる雑草は牛の貴重な飼料となる。牛とともに里山の保全を行い、地域の活性化に結びつけたいと熱く語りました。

区分「食料」で最優秀の瀬尾春佳さんは、卒業研究で取り組んでいる内容を紹介しながら、神石高原町内産の材料にこだわった、多くの人に愛される新たな銘菓を作り上げたいと語りました。（十六ページに関連記事）  
一名は、十月二十四日に福山市で開催される、日本学校農業クラブ全国大会意見発表会に中国ブロック代表として出場します。目指せ、日本一。



中川義浩くん



瀬尾春佳さん

九月十七日（木）に、PTA教育講演会を本校体育館で開催します。地域の方々の来校をお待ちしています。

演題 「高校生活、今！」

講師 学校法人真田学園理事長 真田三洋星先生

日程 受付 十八時三十分～十九時  
講演 十九時～二十時三十分